

【記入例】

(記入例)
様式第1号

社会福祉事業振興のための助成金

交 付 申 請 書

第 号
年 月 日

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
会 長 様

〒
所在地
法人名
施設・事業所名
代表者
県社協 会員・非会員 (いずれかに丸印)

住所、法人名、施設・事業所名、事業所代表者名を御記入ください

社会福祉事業振興のための助成金を、関係書類を添えて申請します。

別表を参照し、申請する事業名を御記入ください。

1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成

2 申請金額 金 200,000 円

3 関係書類 別添
事業計画書 (様式第2号)
収支予算書 (様式第3号)
※事業ごとに作成してください。

別表の助成額を上限として、予算の範囲内で申請金額を千円単位で御記入ください。

(注) 以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

TEL

FAX

本書類の責任者及び作成者(事務を担当する方)の氏名を記入してください。

(記入例)
様式第2号

申請の際には「(変更事業計画書)」に取消し線をお引きください。
なお、パソコンを利用して作成する際には、削除していただいても結構です。

~~事業計画書(変更事業計画書)~~

別表を参照し、様式第1号と同様の
事業名を御記入ください。

- 1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成
- 2 事業計画

実施主体 (事業所名)	(福)〇〇会 △△ホーム
計画	<p>1 目的</p> <p>実施名称 地域との防災訓練及び福祉避難所立ち上げ訓練</p> <p>△△ホームは、□□市南東部に位置する東西に細長い形状の小中学校区のひとつである。この地域は、津波浸水地域であり、水害対策に力をいれる。 地域の社会福祉法人が事務局となり、防災をきっかけとし誰もが安心して暮らしていくことのできる地域づくりをめざす。</p> <p>2 実施期間</p> <p>① △年〇月□日～◇年△月×日 地域住民会議 (年6回予定) ② △年×月△日 地域合同防災訓練</p> <p>3 事業内容</p> <p>① □□市△△地区地域住民会議の開催 ② 地域合同防災訓練の開催 ③ 防災活動及び実態把握調査等の実施</p> <p>どのような事業内容であるか、明確かつ簡潔に御記入ください。</p>

(記入例)
様式第3号

申請の際には「(変更収支予算書)」に取消し線をお引きください。
なお、パソコンを利用して作成する際には、削除していただいても結構です。

収支予算書(変更収支予算書)

別表を参照し、様式第1号と同様の事業名を御記入ください。

1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成

2 収入の部

区 分	予 算 額	備 考
県社協助成金	千円 200	助成金交付申請額は、千円単位とすること。
法人拠出金	400	
計	600	県社協助成金予算額及びその他の予算額を御記入ください。

「自主財源」等の標記で、助成金以外に要する予算科目を御記入ください。
助成率に沿って、法人拠出金を記入してください。

支出合計額と同額になっているか御確認ください。

3 支出の部

区 分	予 算 額	備 考
講師謝金	千円 50	予算の用途や積算等を御記入ください。 対象経費については、別紙を御覧ください
旅費交通費	50	
通信運搬費	100	電話代 50,000 円、郵便代〇円×〇〇通
会議費	2	お茶代 100 円×20 人分
消耗品費	198	<u>収入合計額と同額になっているか御確認ください。</u>
業務委託費	200	
計	600	

(注) 1 変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記載すること。

(注) 2 助成金交付申請額は、千円単位とすること。

(記入例)
様式第4号

交付要綱第4(3)にあてはまる事由が発生した場合に御利用ください。
特に変更が無い場合は、使用しません。

変更承認申請書

第 号
年 月 日

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
会長 様

交付要綱第4(3)に該当する場合、変更承認申請書を提出してください。

交付決定日及び番号を記入してください。

〒
所在地
法人名
施設・事業所名
代表者
県社協 会員・非会員 (いずれかに丸印)

年 月 日付け静社協第 号により助成の決定を受けた社会福祉事業振興のための助成事業の計画を次のとおり変更したいので、承認されるよう申請します。

1 事業名

事業名を記載してください。

2 計画変更の理由

予定より〇〇の開催が減ることに伴い、経費が減額し、助成金を減額する。
助成事業に要する経費の配分が15%以上変更するため。

3 変更の内容

助成金 200 千円⇒147 千円

助成事業に要する経費の配分が15%を超えるため

助成金額の変更を記載してください。

4 関係書類

別添

変更事業計画書 (様式第2号)

変更収支予算書 (様式第3号)

(注) 以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

TEL

FAX

本書類の責任者及び作成者(事務を担当する方)の氏名を記入してください。

(記入例)
様式第3号

~~収支予算書~~ 変更収支予算書

別表を参照し、様式第1号と同様の事業名を御記入ください。

1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業

2 収入の部

区 分	予 算 額	備 考
	千円	
県社協助成金	(200)	
	147	
法人拠出金	(400)	変更前の金額を上段に括弧書きしてください。
	63	
計	(600)	
	210	

3 支出の部

支出合計額と同額になっているか御確認ください。

区 分	予 算 額	備 考
	千円	
講師謝金	(50)	学識者
	20	予算の用途や積算等を御記入ください。対象経費については、別紙を御覧ください
旅費交通費	(50)	学識者等への支払い ○円×△人×■回
	10	
通信運搬費	(100)	電話代50,000円、郵便代○円×○○通
	50	
会議費	(2)	お茶代
	0	
消耗品費	(198)	サ
	50	収入合計額と同額になっているか御確認ください。
業務委託費	(200)	実
	80	
計	(600)	
	210	

(注) 1 変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書き、変更後の計画を下段に記載すること。

(注) 2 助成金交付申請額は、千円単位とすること。

(記入例)
様式第5号

交付要綱第7(2)提出期限及び附則2に従って御提出ください。

第 号
年 月 日

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
会 長 様

住所、法人名、施設・事業所名、事業所代表者名を御記入ください

〒
所在地
法人名
施設・事業所名
代表者
県社協 会員・非会員 (いずれかに丸印)

交付決定通知書
の日付と文書番号を御記入ください。

変更の場合は、
変更の決定の日付と文書番号も御記入ください。

年 月 日付け静社協第 号により助成の決定を受けた社会福祉事業振興のための助成事業が完了したので、関係書類を添えて報告します。

1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業

別表を参照し、交付決定を受けた事業名を御記入ください。

2 関係書類 別添
事業実績報告書 (様式第6号)
収支決算書 (様式第7号)

※領収書の写しまたはこれに代わるものを添付してください。

(注) 以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

TEL

FAX

本書類の責任者及び作成者(事務を担当する方)の氏名を記入してください。

(記入例)
様式第6号

変更の際には「(収支予算書)」に取消し線をお引きください。
なお、パソコンを利用して作成する際には、削除していただいても結構です。

社会福祉事業振興のための助成事業

事業実績報告書

別表を参照し、様式第6号と同様の事業名を御記入ください。

1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業

2 事業実績

実施主体 (施設名)	(福)〇〇会 △△ホーム
事業内容	<p>1 目的</p> <p>実施名称 地域との防災訓練及び福祉避難所立ち上げ訓練</p> <p>△△ホームは、□□市南東部に位置する東西に細長い形状の小中学校区のひとつである。この地域は、津波浸水地域であり、水害対策に力をいれたい。地域の社会福祉法人が事務局となり、防災をきっかけとして暮らしていくことのできる地域づくりに近</p> <p>2 実施期間及び事業内容</p> <p>① 地域住民会議 (年6回) 開催日、参加者、内容は別添のとおり</p> <p>② 地域合同防災訓練 開催時間 △年×月△日 10:00～15:00 参加者 〇〇人 (内訳 事業所職員〇人、民生委員〇人、学校関係者〇人 効果 …</p> <p>③ 防災活動及び実態把握調査等の実施 調査期間 △年〇月△日～△日 調査対象 □□市住民抽出△名 効果 … 別添のとおり</p> <p>この事業を通じ、〇〇地域の方々と定期的に月に1回、防災会議を開催することとなった。…</p>

作成物 (チラシ、報告書等) は別途添付してください。作成物には「静岡県社会福祉協議会社会福祉事業振興のための助成」を明示してください。

どのような事業内容であるか、明確かつ簡潔に御記入ください。

(記入例)
様式第7号

収 支 決 算 書

別表を参照し、様式第6号と同様の事業名を御記入ください。

1 事業名 区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業

2 収入の部

区 分	決 算 額	備 考
県社協助成金	円 200,000	
法人拠出金	370,580	
計	570,580	

「自主財源」等の標記で、助成金以外に
要した予算科目を御記入ください。

県社協助成金決算額を千円単位としま
す。(千円未満切り捨てとなります。)

決算科目を御記入ください。

支出合計額と同額になっているか御確認ください。

区 分	決 算 額	備 考
講師謝金	円 47,000	学識
旅費交通費	51,000	学識
通信運搬費	100,550	電話代●●、郵便代○円×△△通
会議費	2,160	お茶代○円×▼本
消耗品費	168,290	
業務委託費	201,580	実態
計	570,580	

決算の用途を具体的に御記入ください。
対象経費については、別紙を御覧ください。決算科目、金額が予算時と異なる場合は御留意ください!

収入合計額と同額になっているか御確認ください。

(注) 1 領収書の写しまたはこれに代わるものを添付すること。

(記入例)
様式第8号

交付確定通知書を受領した後に御提出ください。

請 求 書 (概算払請求書)

金 200,000 円也

※支払い、実績報告書を提出し、確定通知後になります。

交付確定通知書の日付と文書番号を御記入ください。

但し、 年○月○日付け静社協第●●号により助成の確定を受けた社会福祉事業振興のための助成事業(※区分6 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業)の助成金として、上記のとおり請求します。

別表を参照し、交付確定を受けた区分と事業名を御記入ください。

年 月 日

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
会 長 様

所在地
法人名
(施設・事業所名)
法人代表者

住所、法人名、施設・事業所名、事業所代表者名を御記入ください

どちらかに○をつけてください

振	金融機関名	〇〇銀行 △△支店
	預金種別・口座番号	○普通・当座 NO. 123456
込	(フリガナ) 名義人	(必ずフリガナを入れてください)
	住所 電話番号	〒 TEL

(注) 1 名義人のフリガナは必ず御記入ください。

<適格請求書発行事業者登録番号>

※どちらかに○をつけ、登録ありの場合は番号を御記入ください。

○登録あり
・登録なし

T

登録ありかなしのどちらかを○で囲んでください。
登録ありの場合は、T から始まるインボイス番号を記載してください。

(注) 以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名
作成者 職・氏名

本書類の責任者及び作成者(事務を担当する方)の氏名を記入してください。